

代表者	経理責任者	起案者
		


会派名 郡山市議会公明党

支出調書



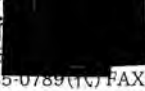
区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報誌(紙)H29.3春号 送料(折込料含む)	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)	490.385	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	289440	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
						779.825	
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	郡山市議会公明党	支出年月日	H29年3月29日	現金出納簿 支出番号	70	合計	779.825円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 70

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広 報 費	4 広 聴 費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)	市民に報告するために発行する広報紙				
内 容	平成29年3月作成 議会報告(春季号) ・企画・デザイン制作料 ・印刷料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H29年3月29日	(株)ル・プロジェクト		490,385円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証	No 17706				
郡山市議会公明党 様					
490,385円					
但し 郡山市議会公明党 議会報告(2017春季号) 企画・デザイン 印刷料金として					
入金日 平成 29 年 3 月 29 日 上記正に領収いたしました					
御入金内訳	株式会社  工洋一郎				
<table border="1"> <tr> <td>現金</td> <td>振込</td> <td>手形</td> <td>相殺</td> </tr> </table>	現金	振込	手形	相殺	代表取締役  □本社/〒963-8... 市字下亀田17番地の7 TEL(024)935-0789(代) FAX(024)935-0760(代) □仙台支社 □宇都宮支社 □東京支社
現金	振込	手形	相殺		
社印及び取扱者印なきものは無効といたします。	デジタルコピー&印刷工房 アヴァン □郡山店 □仙台店				

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。



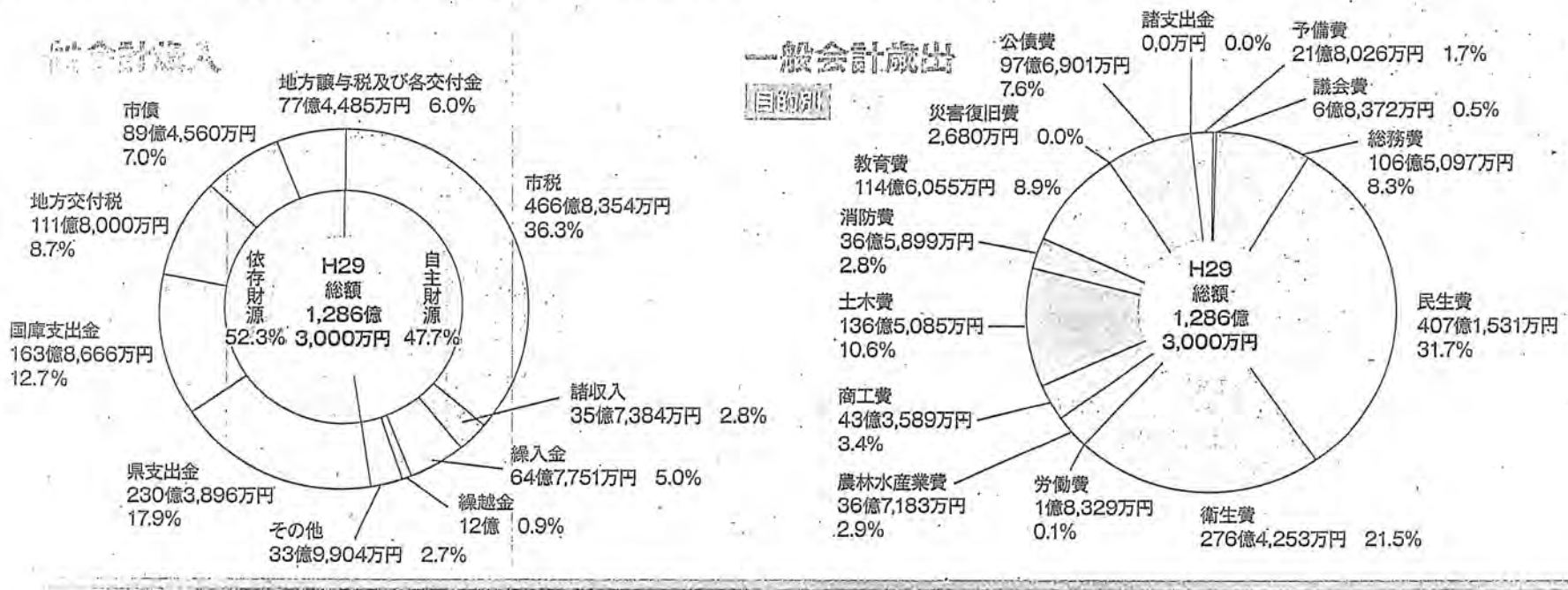
郡山市議会公明党 議会報告 平成29年 春季号

発行所
郡山市議会公明党
〒963-8601
郡山市朝日1丁目23番7号
TEL:024-924-2501

平成29年度 3月定例会

3月定例会を2月22日から3月8日にわたり開催し、平成28年度一般会計補正予算などをはじめ、平成29年度一般会計予算など、賛成多数で可決しました。

平成29年度は4月に市長選挙が行われるので、義務的経費と継続的経費を計上する骨格予算とされますが、これまでとは違い、市民サービスの維持向上のため、一般会計当初予算は**1,286億3,000万円**、特別会計の総予算は、**998億3,792万9千円**で、予算総額は、**2,284億6,792万9千円**で、前年度当初予算と比較すると、**2.7%の減**となります。



平成29年度 主要事業

除染関連の事業

- 本格的な除去土壌等の撤出の推進(156億8,963万円)
住宅除染が平成28年度で完了したこともあり、平成29年度以降は撤出作業が拡大されます。
- ため池の放射性物質対策(2,133万円)
平成28年度に実施した調査結果を踏まえ、市内13か所のうち、5か所*1について池底土壌等の除去に必要な測量・実施設計を行います。*1:上の池(上・下)、宝沢沼、五百淵、一所沢池の5か所
- 道路除染の対象とならなかった側溝の堆積物を除去(1億3,176万円)
(平成29年度から平成31年度継続事業)
側溝堆積物を撤去し、市有地に仮置きした後、放射能濃度が8000Bq/kg以下のものを最終処分場(市管理地)に搬入、処理します。

防犯灯設置事業 防犯灯のLED化を加速(1億2,983万円)

既設の防犯灯(約30,000灯)について、年次計画によりLED化を進めることで、維持管理費の削減を図ります。
→平成29年度約7,500灯をLED化予定

※平成29年度に比べ、平成30年度は約4,000灯の削減効果見込

「ゲリラ豪雨対策9年プラン」が本格始動(7億9,456万円)

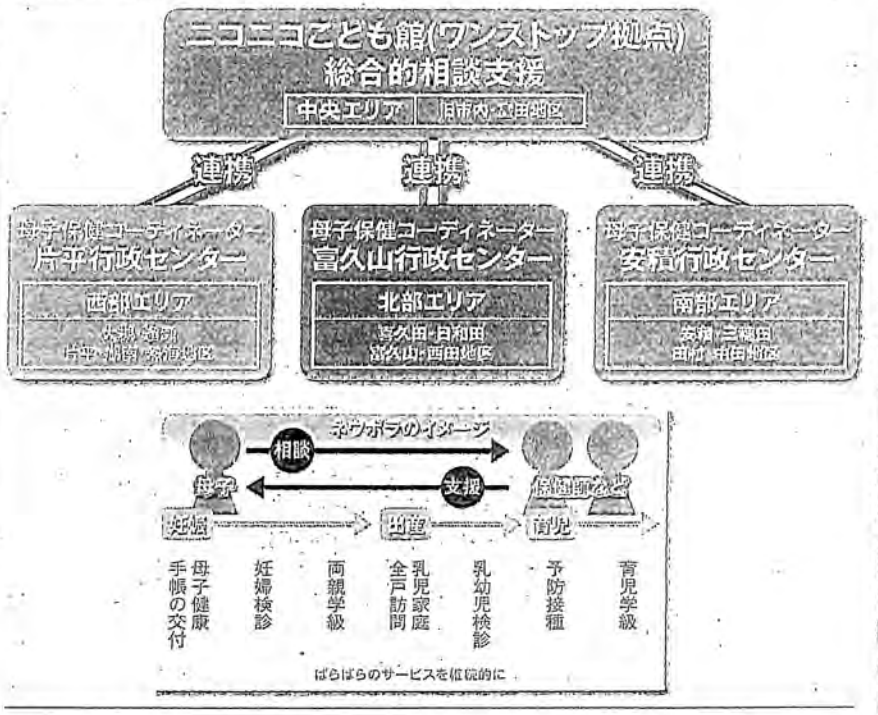
- 雨水貯留施設等整備事業(7億3,810万円)
- 南川都市基盤河川改修事業(5,646万円)

雨水貯留施設等整備:麗山調整池



4 子育て世代包括支援センター事業(ネウボラ)(351万円)

子育て世代包括支援センター(ネウボラ)とは、妊娠から出産、産後、子育て期にわたる切れ目のない支援の強化を図るため、専門的知識を有する人材を配置。



5 コミュニティ・スクール導入等促進事業(53万円)

平成30年4月に開校予定の西田学園をコミュニティ・スクールとして指定するため、学校運営協議会準備委員会を立ち上げ、学校運営協議会がスムーズにスタートできる準備を進めるとともに、市内の学校へのコミュニティ・スクール導入促進を図ります。



たのみのみつお

3期 伊野 光夫

建設経済常任委員会委員
郡山地方広域消防組合組合長
住所：郡山市八山田2丁目52番地
電話・FAX：024-924-0075
携帯：[REDACTED]

平成28年12月度定例会一般質問

1 重症心身障害者医療助成制度について

受給者が医療機関窓口での支払いが不要となる現物給付に、本市が踏み切れない理由として、国民健康保険の国庫負担金等の減額調整が大きい原因と言われている。本市が現物給付を行った場合、どの程度の減額調整額になり、本来の国庫負担金等に対する割合は？

現物給付を実施した場合、本市国民健康保険の平成26年度医療費をもとに試算すると、国庫負担金等の減額調整額は約1億9,000万円であり、厚生労働省で定める国庫負担金等に対する減額調整割合は0.1573となる。

2 ビッグデータを活用した先導道路安全対策について

自動車のナビゲーションのビッグデータを用いて安全対策を進める新たな取り組みの準備が進められている。その内容や有効性、今後の展開は？

ナビゲーションシステムに蓄積されたさまざまな走行履歴の中から速度超過箇所、急ブレーキ多発箇所等のデータを分析し、速度低減や進入抑制等を行い、事故の未然防止に有効な事業である。芳山小学校及び郡山第二中学校を含む約29ヘクタールが本年3月に事業の実施箇所として登録を受けたところであり、今後新たな対策エリアの登録について国と協議していく。

3 小中学校のエアコン設置について

使用状況、さらに電気料金の増加額等の課題と学校からの意見等は？

設置台数は、小学校1,649台、中学校920台、合計2,569台であり、ことしの夏のエアコン使用日数は7月から9月までの92日間のうち、小学校平均で39日、中学校平均で45日となっている。また、電気料金の増加額は、8月請求分から10月請求分までを平成27年度と比較すると、小学校全体で約4.6%増の約194万円、中学校全体で約9.0%増の約188万円となっている。児童生徒や教職員、保護者からは、暑さを気にせず授業に集中できる、熱中症が予防でき快適な環境のもとで学習することができたなどの声が寄せられている。

4 寺子屋郡山など学力向上に向けた事業について

実施の中学校数、開催数はどのようになっているのか。さらに、利用者数、支援者の体制などは、事業の成果として学力の向上や学習意識の向上が図れたか？

今年度8月末までに中学校26校で111講座が実施され、教職経験者や大学生、地域住民等、延べ197名の支援者の協力を得て、延べ1,881名の生徒が学校や公民館において自主的な学習に取り組んだ。児童生徒がみずから目標を持って努力しようとする学習意欲の向上や、みずから課題を見つけ解決しようとする学習習慣の確立など、一定の成果が得られているものと認識している。

5 郡山駅西口駅前広場の渋滞対策について

渋滞対策のため、一般車やタクシー等の動線の見直しが行われ、半年が経過した現在、今回の改修でよかったところと課題が見えてきたところは？

今回の改修は、駅利用の皆様の乗降を第一に考えて、出入り口の渋滞緩和の改修したものである。利用実態調査を行ったところ、新幹線の発着時刻が集中する時間帯や帰宅時刻の一部時間帯に乗車待ちの車が集中し停車スペースが不足する課題が見えてまいりましたので、今後も継続し調査していく。

6 八山田こども公園について

施設の運営方法や周辺道路の整備は？

八山田こども公園はだれもが自由に楽しく利用できる子どもの遊び場として、広く市民の皆様にご利用いただくことはもちろんのこと、地域の皆様に愛される安全・安心な遊び場として運営していくことが重要と考えている。周辺の道路整備については、用地を含めた地元の協力をいただきながら進める必要があり、交通安全が図られるよう、周辺道路の環境改善に向け積極的に努力していく。

その他

1. 道路側溝の堆積物除去について
2. 地域医療懇話会の開催について
3. 小児科不足の対策について
4. 健康医療福祉のICTの活用について
5. 福島大学農学系学部について

など



おじまひろこ

5期 小島 寛子

建設水道常任委員会委員
都市計画審議会委員
住所：郡山市富田町字太島前11-14
電話・FAX：024-923-5806
携帯：[REDACTED]

平成29年3月度定例会一般質問

1 地域包括ケアシステム在宅医療の推進について

かかりつけ医を基本とする在宅医療を含む多職種連携をどのように取り組むのか？

在宅医療の推進は、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制の構築が必要であり、多職種による連携・協働が不可欠。今後、これまでの取り組みを更に発展させ、多職種連携の強化を図っていく。

2 保健師業務のあり方について

児童虐待防止や健康寿命の延伸をはじめ地域包括ケアシステムにおいても、保健師の役割はこれまで以上に重要であるため、保健師業務を見直し、より効果的な配置をすべきでは？

本市は70名の保健師が各部門にほぼ適切に配置されているが、旧市内の地区担当制による活動が不十分という課題がある。今後は、保健師の専門的技術を活かし、より効果的な事業成果をあげられるよう、適切な保健師の配置を検討していく。

3 郡山駅構内のバリアフリー化について

在来線の利用促進を図る上で、郡山駅の在来線改札口から移動する際、地下通路までの階段や各ホームに昇る階段のバリアフリー化をどのように推進するのか？

バリアフリー化による1階の在来線改札口からの移動環境の改善については、在来線利用促進に効果があると考えるので、JR東日本と協議を進める。

4 富田ふれあいセンターについて

富田町正副区長会をはじめとする22団体の皆様様が求めている富田ふれあいセンターの設置について、早急に方向性を示すべき。

富田ふれあいセンターの設置については、人員、財政等の課題に加え、公共施設等総合管理計画個別計画における富田行政センター及び富田公民館の保全計画を踏まえ、利用状況や行政事務、行政サービスの最適配分の観点から、総合的に検討していく。

5 運転免許証の自主返納支援事業について

今年3月から、75歳以上の高齢者が免許更新の際に、「認知機能検査」の強化を柱とする改正道路交通法が施行されるが、本市の免許証の自主返納者数はどのようになっているのか？また、高齢者の運転免許証の自主返納支援事業を具体的に実施すべきでは？

自主返納の人数は、平成26年が214人、平成27年が366人、平成28年が596人で増加傾向にある。自主返納支援事業については、セーフコミュニティ交通安全対策委員会等の意見等を踏まえ、平成29年度中に、できるだけ早期に具体的な対策を講じていく。

6 子どもと本に関する講演会について

本年8月の中央図書館再オープンを記念して、子どもと本に関する講演会を、児童文学者等を招いて開催してはどうか？

8月の再オープン後に、昨年就任した船山隆図書館名誉館長の提言をもとに、「楽都郡山」に相応しい図書館として、演奏に合わせて絵本の読みかきを実施するなど、子どもと本に関する事業の開催についても取り組んでいく。

その他

1. 地域包括ケアシステムの構築について
 - フレイル(虚弱)に対する予防対策
 - 生活支援体制整備について
 - 「通いの場」について
2. 子育て世代包括支援センター(ネウボラ)について
 - 子育て世代包括支援センター(ネウボラ)の名称をわかりやすく
 - 母子健康手帳の交付について
 - 産婦健診を2回に
 - ショートステイ・トワイライト事業の実施について
3. 土地区画整備事業地内の公園整備について
4. 郡山地域公共交通網形成計画について
 - 富田地区の実証実験をどのように具体化するのか
5. 放射線に対する健康管理について
 - 放射線ファーマシストの活用について
6. 子どもの読書活動の推進について

など

やまね
山根 さとる 1期

文教福祉常任委員会委員
住所：郡山市田村町金屋字宝蔵88-2
電話：024-956-6650
携帯：[REDACTED]

2020年3月度定例会一般質問

1 川番堰の採択審査について

市当局において採択審査を受けるための計画書の作成を実施しているが、計画書についての説明会の時期と地元の同意書の提出時期など採択審査を受けるまでの流れについて現在の取り組みと共に具体的に示せ。

昨年3月から5回にわたり、調査結果の内容や事業工程について、地元の皆様と意見交換を行い、事業計画書の作成を進めている所であり、今後は3月下旬に事業計画書の説明会を開催し、その後、地権者全員の同意書を提出して頂いた上で、6月に県へ計画書の審査を申請してまいりたい。

2 LGBTの講演会について

平成29年当初予算ではLGBT後援会の予算が計上されている。当事者の親の意見としては、子どもと触れ合う時間が多い、保育士、幼稚園教諭、学校教職員の方々が相談された時など正しい理解をもとに行動を起こせるように環境を整える必要もあるとの事だが、どのような内容の講演会を計画されているのか、当局の見解を伺う。

性の多様性について先駆的な取り組みをしている岡山大学大学院教授を講師に迎え「LGBTへの理解を深める」をテーマに講演会を開催する予定であり、講演会の参加者

は、一般市民をはじめ、保育士や幼稚園教諭、教職員等を予定しており、開催時期は、良い多くの方々に参加していただける夏休み期間の8月に実施したいと考えている。

3 市営住宅の連帯保証人について

保証人が見つけれず入居を断念するケースが増えることが予想されるが、保証人が見つからない場合においても、市営住宅に入居できるようにすべきと考えるが見解は？

連帯保証人の要件に該当する親族等がないなど、連帯保証人が見つからない場合が増えることが考えられることから、民間の保証会社の活用を含め、他市の事例を調査すると共に、不動産関係団体等と協議しながら連帯保証人の在り方について検討する。

4 ヘルプマークについて

本市へのヘルプマーク導入についてどのような考えをお持ちか？


東京都が平成24年10月に作成したヘルプマークについては、内部障害や心身初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見から分かりづらい方々が、周囲の方に配慮を必要としていることができる大変有用なものであり、マークをかたどった赤い樹脂製のカードが平成28年12月末までに16万人を超える方に配布されている。現在東京以外の8自治体に導入され、29年度までに新たに12自治体が導入することとしており、

らに本年7月には日本工業規格の案内用図記号に加わる見直しであることから、全国的な普及が期待される。本市も導入に向けて準備を進めてまいりたい。

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて本市を訪れる方などをお迎えできる体制の一環として障害者へ配慮した環境を整えていくべきと考える。ヘルプマークの周知を進め、本市を訪れる方が安心できる環境を整えるべきと考えるが見解は？

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて交流人口の増加が予想されるなか、本市としても、市ウェブサイトや障がい福祉の案内冊子等においてヘルプマークの持つ意味を広く市民の皆様にも周知し、本市を訪れる方々に配慮した環境を整えてまいりたい。

ヘルプマークとは



義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮が必要であることを知らせ、援助を得やすくするための目印で、東京都などは、カバンなどに取り付けられるプラスチック製の札となっている。

たがわまさはる
田川 正治 4期

監査委員
総務財政常任委員会委員
住所：郡山市大槻町字小割林4-15
電話・FAX:024-961-1229
携帯：[REDACTED]

監査委員として

郡山市の議員選出(平成27年9月から現在まで)の監査委員として、市の監査基準に基づき、公正で合理的かつ能率的な市の行政運営確保のため、法令により定められた権限の範囲で監査等を行い、住民の福祉の増進と地方自治体の本旨の実現に寄与しております。内容は、監査計画に基づく主な監査等は下記の通り。

1. 定期監査
2. 決算及び定額の資金を運用するための各基金運用状況審査
3. 健全化判断比率等の審査
4. 毎月現金出納検査
5. その他、監査委員が必要と認めるもの及び請求・要求に基づくもの等の監査(工事監査、行政監査、財政援助団体等の監査、住民監査請求等)



郡山市議会公明党トピックス

郡山市議会公明党は、平成29年度予算編成に伴う要望書を、品川萬里市長に提出しました。



要望書提出時の様子(平成28年12月16日(金))

要望事項の主な内容

- ① 日本版ネウボラ(子育て世代包括支援センター)の市内複数か所への設置
- ② 除去土壌の運び出しの見える化
- ③ 水害(浸水)対策について
- ④ 新エネルギーの導入と省エネの推進について
- ⑤ 学校教育環境整備について
- ⑥ 地域包括ケアシステムの構築について
- ⑦ 公共施設のトイレ改修について(ユラックス熱海等)
- ⑧ 農業試験場跡地利用について
- ⑨ 旧阿武隈川の河川敷整備(3番池等)について
- ⑩ 空き家対策について
- ⑪ 富田行政センター及び富田公民館の改修について
- ⑫ 小山田公民館の施設改修について
- ⑬ バス路線の設置について

その他14項目



東日本大震災から6年が経過
子ども達が体を動かして
楽しく遊べる「子どもの遊び場」が
市内4ヶ所に整備

大湖公園内「子どもの遊び場」



2017年11月5日オープン

- 公園内を周回できるよう設置されたスカイデッキ
- 体験学習施設(雨の日も安心)

八山田子ども公園



2017年2月4日オープン

- 屋外遊具(ネットクライミングや大型すべり台等)
- 体験学習施設(雨の日も安心)

大安場史跡公園「子どもの遊び場」



2017年2月4日オープン

- 屋根付き、大型砂場、ジャングルジム

カキチャパーパーク「屋内子どもの遊び場」



2017年3月18日オープン

- 市内で最も広い屋内子どもの遊び場
- アリーナ(人工芝)、キッズスペース

磐越西線「郡山駅～磐梯熱海駅」往復便1日1往復増便されました



出発式に参加(平成29年3月4日(土))

新駅「郡山富田駅」平成29年4月1日(土)開業



4月1日開業

郡山富田駅


こおりやまのみた

すべての普通列車、快速列車が停車

郡山市議会公明党は、**市民相談**を基本に、議会活動をしています。
市民の相談要望は、お気軽に各議員へ直接連絡して下さい。
郡山市議会公明党は、毎月1回、**無料法律相談**を実施しています。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 70

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広 報 費	4 広 聴 費		送料 (折込料を含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	会派作成の議会報告と市民に送付するための新聞折込料				
内 容	平成29年3月29日(水) 郡山市全域 折込料 福島民報 福島民友				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
17 29年3月29日	(株)イー・フロンティア		289,440 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

No. 17707

郡山市議会公明党 様


¥289,440


但し 郡山市議会公明党議会報告(2017春季号)折込料金として

入金日 平成 29 年 3 月 29 日 上記正に領収いたしました

御入金内訳

<input checked="" type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 振込	<input type="checkbox"/> 手形	<input type="checkbox"/> 相殺
--	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

取扱者 

株式会社 
代表取締役
〒963-8601 郡山市下亀田17番地の7
TEL(024)935-0789(代) FAX(024)935-0760(代)
 仙台支社 宇都宮支社 東京支社

デジタルコピー&印刷工房 アヴァン
 郡山店 仙台店

社印及び取扱者印なきものは無効といたします。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

年 月 日

請 求 書

PAGE 1

963-8032 福島県郡山市字下亀田17番地の7

郡山市議会公明党 御中

株式会社ル・プロ
代表取締役 山田 洋
TEL 024-935-0789 FAX



<御振込先>
大東銀行 朝日支店 (普) No. 1278696

下記の通り御請求申し上げます

今回御請求額
289,440



※「消費税」は内税の場合表示されません。

日 付	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
3/27	郡山市議会公明党議会報告 (2017春季号)				
	■折込料金	67,000		4.0	268,000
消 費 税					21,440
今回御買上額					289,440



郡山市議会公明党 議会報告 平成29年 春季号

発行部局

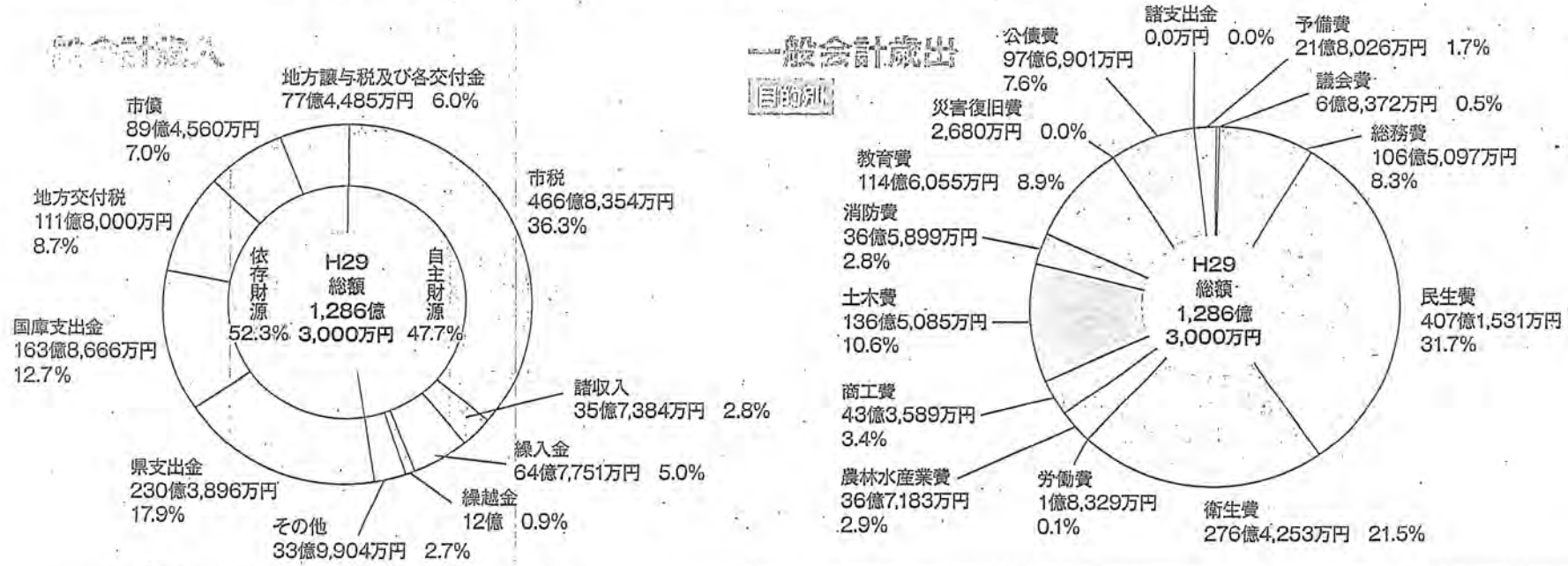
発行部
郡山市議会公明党

〒958-8601
郡山市朝日町目23番7号
TEL.024-924-2501

平成29年度 3月定例会

3月定例会を2月22日から3月8日にわたり開催し、平成28年度一般会計補正予算などをはじめ、平成29年度一般会計予算など、賛成多数で可決しました。

平成29年度は4月に市長選挙が行われるので、義務的経費と継続的経費を計上する骨格予算とされますが、これまでとは違い、市民サービスの維持向上のため、一般会計当初予算は**1,286億3,000万円**、特別会計の総予算は、**998億3,792万9千円**で、予算総額は、**2,284億6,792万9千円**で、前年度当初予算と比較すると、**2.7%の減**となります。



平成29年度 主要事業

除染関連の事業

- 本格的な除去土壌等の搬出の推進(156億8,963万円)
住宅除染が平成28年度で完了したこともあり、平成29年度以降は搬出作業が拡大されます。
- ため池の放射性物質対策(2,133万円)
平成28年度に実施した調査結果を踏まえ、市内13か所のうち、5か所*1について池底土壌等の除去に必要な測量・実施設計を行います。*1:上の池(上・下)、宝沢沼、五百淵、一所沢池の5か所
- 道路除染の対象とならなかった側溝の堆積物を除去(1億3,176万円)
(平成29年度から平成31年度継続事業)
側溝堆積物を撤去し、市有地に仮置きした後、放射能濃度が8000Bq/kg以下のものを最終処分場(市管理地)に搬入、処理します。

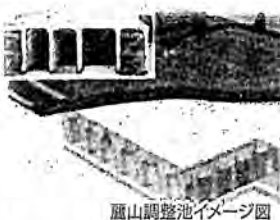
防犯灯設置事業 防犯灯のLED化を加速(1億2,983万円)

既設の防犯灯(約30,000灯)について、年次計画によりLED化を進めることで、維持管理費の削減を図ります。
→平成29年度約7,500灯をLED化予定

「ゲリラ豪雨対策9年プラン」が本格始動(7億9,456万円)

- 雨水貯留施設等整備事業(7億3,810万円)
- 南川都市基盤河川改修事業(5,646万円)

雨水貯留施設等整備:雁山調整池



雁山調整池イメージ図

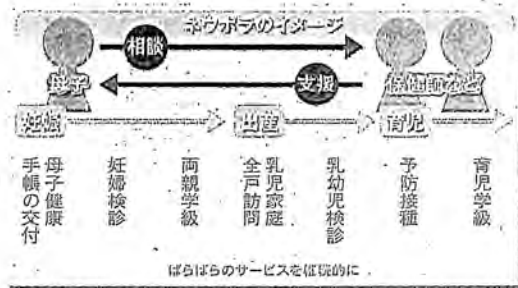


南川(河川)改修工事L=50m

21世紀記念公園に整備

4 子育て世代包括支援センター事業(ネウボラ)(351万円)

子育て世代包括支援センター(ネウボラ)とは、妊娠から出産、産後、子育て期にわたる切れ目のない支援の強化を図るため、専門的知識を有する人材を配置。



5 コミュニティ・スクール導入等促進事業(53万円)

平成30年4月に開校予定の西田学園をコミュニティ・スクールとして指定するため、学校運営協議会準備委員会を立ち上げ、学校運営協議会がスムーズにスタートできる準備を進めるとともに、市内の学校へのコミュニティ・スクール導入促進を図ります。



たのみのみつ給
但野 光夫

3期

■ 環境経済常任委員会委員
■ 郡山地方広域消防組合常務委員
住所：郡山市八山田2丁目2番2号
電話・FAX: 024-924-0075
携帯: 090-2844-2076

平成29年12月度定例会一般質問

1 重度心身障害者医療助成制度について

受給者が医療機関窓口での支払いが不要となる現物給付に、本市が踏み切れない理由として、国民健康保険の国庫負担金等の減額調整が大きい原因と言われている。本市が現物給付を行った場合、どの程度の減額調整額になり、本来の国庫負担金等に対する割合は？

現物給付を実施した場合、本市国民健康保険の平成26年度医療費をもとに試算すると、国庫負担金等の減額調整額は約1億9,000万円であり、厚生労働省で定める国庫負担金等に対する減額調整割合は0.1573となる。

ビッグデータを活用した生活道路安全対策について

自動車のナビゲーションのビッグデータを用いて安全対策を進める新たな取り組みの準備が進められている。その内容や有効性、今後の展開は？

ナビゲーションシステムに蓄積されたさまざまな走行履歴の中から速度超過箇所、急ブレーキ多発箇所等のデータを分析し、速度低減や進入抑制等を行い、事故の未然防止に有効な事業である。芳山小学校及び郡山第二中学校を含む約29ヘクタールが本年8月に事業の実施箇所として登録を受けたところであり、今後新たな対策エリアの登録について国と協議していく。

3 小中学校のエアコン設置について

使用状況、さらに電気料金の増加額等の課題と学校からの意見等は？

設置台数は、小学校1,649台、中学校920台、合計2,569台であり、ここの夏のエアコン使用日数は7月から9月までの92日間のうち、小学校平均で39日、中学校平均で45日となっている。また、電気料金の増加額は、8月請求分から10月請求分までを平成27年度と比較すると、小学校全体で約4.6%増の約194万円、中学校全体で約9.0%増の約188万円となっている。児童生徒や教職員、保護者からは、暑さを気にせず授業に集中できる、熱中症が予防でき快適な環境のもとで学習することができたなどの声が寄せられている。

4 寺子屋郡山など学力向上に向けた事業について

実施の中学校数、開催数はどのようになっているのか。さらに、利用者数、支援者の体制などは、事業の成果として学力の向上や学習意識の向上が図れたか？

今年度8月末までに中学校26校で111講座が実施され、教職経験者や大学生、地域住民等、延べ197名の支援者の協力を得て、延べ1,881名の生徒が学校や公民館において自主的な学習に取り組んだ。児童生徒がみずから目標を持って努力しようとする学習意欲の向上や、みずから課題を見つけ解決しようとする学習習慣の確立など、一定の成果が得られているものと認識している。

5 郡山駅西口駅前広場の渋滞対策について

渋滞対策のため、一般車やタクシー等の動線の見直しが行われ、半年が経過した現在、今回の改修でよかつたところと課題が見えてきたところは？

今回の改修は、駅利用の皆様の乗降を第一に考えて、出入り口の渋滞緩和の改修したものである。利用実態調査を行ったところ、新幹線の発着時刻が集中する時間帯や帰宅時刻の一部時間帯に乗車待ちの車が集中し停車スペースが不足する課題が見えてまいりましたので、今後も継続し調査していく。

6 八山田こども公園について

施設の運営方法や周辺道路の整備は？

八山田こども公園はだれもが自由に楽しく利用できる子どもの遊び場として、広く市民の皆様にご利用いただくことはもちろんのこと、地域の皆様に愛される安全・安心な遊び場として運営していくことが重要と考えている。周辺の道路整備については、用地を含めた地元の協力をいただきながら進める必要があり、交通安全が図られるよう、周辺道路の環境改善に向け積極的に努力していく。

その他

1. 道路側溝の堆積物除去について
2. 地域医療懇談会の開催について
3. 小児科不足の対策について
4. 健康医療福祉のICTの活用について
5. 福島大学農学系学部について

など



おしまひろこ
小島 寛子

5期

■ 建設水道常任委員会委員
■ 都市計画審議会委員
住所：郡山市富田町向学大島前114
電話・FAX: 024-923-5806
携帯: 090-4639-3640

平成29年3月度定例会一般質問

1 地域包括ケアシステム在宅医療の推進について

かかりつけ医を基本とする在宅医療を含む多職種連携をどのように取り組むのか？

在宅医療の推進は、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制の構築が必要であり、多職種による連携・協働が不可欠。今後、これまでの取り組みを更に発展させ、多職種連携の強化を図っていく。

保健師業務のあり方について

児童虐待防止や健康寿命の延伸をはじめ地域包括ケアシステムにおいても、保健師の役割はこれまで以上に重要であるため、保健師業務を見直し、より効果的な配置をすべきでは？

本市は70名の保健師が各部門にほぼ適切に配置されているが、旧市内の地区担当制による活動が不十分という課題がある。今後は、保健師の専門的技術を活かし、より効果的な事業成果をあげられるよう、適切な保健師の配置を検討していく。

郡山駅構内のバリアフリー化について

在来線の利用促進を図る上で、郡山駅の在来線改札口から移動する際、地下通路までの階段や各ホームに昇る階段のバリアフリー化をどのように推進するのか？

バリアフリー化による1階の在来線改札口からの移動環境の改善については、在来線利用促進に効果があると考えるので、JR東日本と協議を進める。

4 富田ふれあいセンターについて

富田町正副区長会をはじめとする22団体の皆様が求めている富田ふれあいセンターの設置について、早急に方向性を示すべき。

富田ふれあいセンターの設置については、人員、財政等の課題に加え、公共施設等総合管理計画個別計画における富田行政センター及び富田公民館の保全計画を踏まえ、利用状況や行政事務、行政サービスの最適配分の観点から、総合的に検討していく。

5 運転免許証の自主返納支援事業について

今年3月から、75歳以上の高齢者が免許更新の際に、「認知機能検査」の強化を柱とする改正道路交通法が施行されるが、本市の免許証の自主返納者数はどのようになっているのか？また、高齢者の運転免許証の自主返納支援事業を具体的に実施すべきでは？

自主返納の人数は、平成26年が214人、平成27年が366人、平成28年が596人で増加傾向にある。自主返納支援事業については、セーフコミュニティ交通安全対策委員会等の意見等を踏まえ、平成29年度中に、できるだけ早期に具体的な対策を講じていく。

6 子どもと本に関する講演会について

本年8月の中央図書館再オープンを記念して、子どもと本に関する講演会を、児童文学者等を招いて開催してはどうか？

8月の再オープン後に、昨年就任した船山隆図書館名誉館長の提言をもとに、「楽都郡山」に相応しい図書館として、演奏に合わせて絵本の読みかきかせを実施するなど、子どもと本に関する事業の開催についても取り組んでいく。

その他

1. 地域包括ケアシステムの構築について
 - フレイル(虚弱)に対する予防対策
 - 生活支援体制整備について
 - 「通いの場」について
2. 子育て世代包括支援センター(ネウボラ)について
 - 子育て世代包括支援センター(ネウボラ)の名称をわかりやすく
 - 母子健康手帳の交付について
 - 産婦健診を2回は
 - ショートステイ・トワイライト事業の実施について
3. 土地区画整備事業地内の公園整備について
4. 郡山地域公共交通網形成計画について
 - 富田地区の実証実験をどのように具体策にするのか
5. 放射線に対する健康管理について
 - 放射線ファーマシストの活用について
6. 子どもの読書活動の推進について

など

やまね

山根 さとる 1期

文教福祉常任委員会委員
住所：郡山市田村町金屋宝蔵89-2

電話：024-956-6550
携帯：030-9804-9952

平成29年度3月度定例会一般質問

1 川野の採択審査について

市当局において採択審査を受けるための計画書の作成を実施しているが、計画書についての説明会の時期と地元の同意書の提出時期など採択審査を受けるまでの流れについて現在の取り組みと共に具体的に示せ。

昨年3月から5回にわたり、調査結果の内容や事業工程について、地元の皆様と意見交換を行い、事業計画書の作成を進めている所であり、今後は3月下旬に事業計画書の説明会を開催し、その後、地権者全員の同意書を提出して頂いた上で、6月に県へ計画書の審査を申請してまいりたい。

2 LGBTの講演会について

平成29年度当初予算ではLGBT後援会の予算が計上されている。当事者の親の意見としては、子どもと触れ合う時間が多い、保育士、幼稚園教諭、学校教職員の方々が相談された時など正しい理解をもとに行動を起こせるように環境を整える必要もあるとの事だが、どのような内容の講演会を計画されているのか、当局の見解を伺う。

性の多様性について先駆的な取り組みをしている岡山大学大学院教授を講師に迎え「LGBTへの理解を深める」をテーマに講演会を開催する予定であり、講演会の参加者

は、一般市民をはじめ、保育士や幼稚園教諭、教職員等を予定しており、開催時期は、良い多くの方々に参加していただける夏休み期間の8月に実施したいと考えている。

3 市営住宅の連帯保証人について

保証人が見つけれず入居を断念するケースが増えることが予想されるが、保証人が見つからない場合においても、市営住宅に入居できるようにすべきと考えるが見解は？

連帯保証人の要件に該当する親族等がないなど、連帯保証人が見つからない場合が増えることが考えられることから、民間の保証会社の活用を含め、他市の事例を調査すると共に、不動産関係団体等と協議しながら連帯保証人の在り方について検討する。

4 ヘルプマークについて

本市へのヘルプマーク導入についてどのような考えをお持ちか？


東京都が平成24年10月に作成したヘルプマークについては、内部障害や心身初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見から分かりづらい方々が、周囲の方に配慮を必要としていることができる大変有用なものであり、マークをかたどった赤い樹脂製のカードが平成28年12月末までに16万人を超える方に配布されている。現在東京以外の8自治体に導入され、29年度までに新たに12自治体が導入することとしており、

らに本年7月には日本工業規格の案内用図記号に加わる見通しであることから、全国的な普及が期待される。本市も導入に向けて準備を進めてまいりたい。

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて本市を訪れる方などをお迎えできる体制の一環として障害者へ配慮した環境を整えていくべきと考える。ヘルプマークの周知を進め、本市を訪れる方が安心できる環境を整えるべきと考えるが見解は？

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて交流人口の増加が予想されるなか、本市としても、市ウェブサイトや障がい福祉の案内冊子等においてヘルプマークの持つ意味を広く市民の皆様にも周知し、本市を訪れる方々に配慮した環境を整えてまいりたい。

ヘルプマークとは



義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮が必要であることを知らせ、援助を得やすくするための目印で、東京都などは、カバンなどに取り付けられるプラスチックの札となっている。

たがわまさ はる

田川 正治 4期

監査委員
総務財政常任委員会委員
住所：郡山市大槻町字小割林4-15

電話・FAX：024-961-1229
携帯：090-9639-8388

監査委員として

郡山市の議員選出(平成27年9月から現在まで)の監査委員として、市の監査基準に基づき、公正で合理的かつ能率的な市の行政運営確保のため、法令により定められた権限の範囲で監査等を行い、住民の福祉の増進と地方自治体の本旨の実現に寄与しております。内容は、監査計画に基づく主な監査等は下記の通り。

1. 定期監査
2. 決算及び定額の資金を運用するための各基金運用状況審査
3. 健全化判断比率等の審査
4. 毎月現金出納検査
5. その他、監査委員が必要と認めるもの及び請求・要求に基づくもの等の監査(工事監査、行政監査、財政援助団体等の監査、住民監査請求等)



郡山市議会公明党トピックス

郡山市議会公明党は、平成29年度予算編成に伴う要望書を、品川萬里市長に提出しました。



要望書提出時の様子(平成28年12月16日(金))

要望事項の主な内容

- ① 日本版ネウボラ(子育て世代包括支援センター)の市内複数か所への設置
- ② 除去土壌の運び出しの見える化
- ③ 水害(浸水)対策について
- ④ 新エネルギーの導入と省エネの推進について
- ⑤ 学校教育環境整備について
- ⑥ 地域包括ケアシステムの構築について
- ⑦ 公共施設のトイレ改修について(ユラックス熱海等)
- ⑧ 農業試験場跡地利用について
- ⑨ 旧阿武隈川の河川敷整備(3番池等)について
- ⑩ 空き家対策について
- ⑪ 富田行政センター及び富田公民館の改修について
- ⑫ 小山田公民館の施設改修について
- ⑬ バス路線の設置について

その他14項目

東日本大震災から6年が経過

子ども達が体を動かして楽しく遊べる「子どもの遊び場」が市内4ヶ所に整備

大槻公園内「子どもの遊び場」



2016年11月5日オープン

- 公園内を周回できるよう設置されたスカイデッキ
- 体験学習施設(雨の日も安心)

八山田こども公園



2017年2月4日オープン

- 屋外遊具(ネットクライミングや大型すべり台等)
- 体験学習施設(雨の日も安心)

大安場史跡公園「子どもの遊び場」



2017年2月4日オープン

- 屋根付き、大型砂場、ジャングルジム

カレチャパーク「屋内子どもの遊び場」



2017年3月18日オープン

- 市内で最も広い屋内子どもの遊び場
- アリーナ(人工芝)、キッズスペース

磐越西線「郡山駅～磐梯熱海駅」往復便1日1往復増便されました



出発式に参加(平成29年3月4日(土))

新駅「郡山富田駅」平成29年4月1日(土)開業



4月1日開業!

郡山富田駅

こおりやまとみた

すべての普通列車、快速列車が停車

郡山市議会公明党は、**市民相談**を基本に、議会活動をしています。

市民相談要望は、お気軽に各議員へ直接連絡して下さい。

郡山市議会公明党は、毎月1回、**無料法律相談**を実施しています。